田んぼの学校「稲作体験ツアー」（稲刈り）を実施しました！

石狩振興局農務課食育担当です。
石狩振興局では、自然や大地、食の恵みに子ども達がふれ、学ぶ、食育体験活動を行っています。

本年のこの取組みは、「コープさっぽろ」「新篠津村・観光農業生産者協議会」と「石狩振興局」の共同開催です。

９月２９日（日）本年最終回の稲作体験（稲刈り）を実施し、３８名が参加しました。

稲刈りを始める前に、農家の白木さん（新篠津村農業観光生産者協議会）から、稲刈りの手順と注意事項の説明がありました。

その後、参加者全員が横一列になって、稲刈り開始！

子ども達は、こちらの心配をよそに鎌でサクサクと稲を刈り始めました。

稲刈りが進むにつれ、子ども達は稲の刈り取り量を競い始め、鎌を持って田んぼの中を走る子もいてこちらはハラハラでした。

稲刈りは初めてという子も多くいましたが、稲刈りは順調に進み、農家の人の予想に反し、みんなが田植えした稲を全て刈り終えてしまいました。

昼食の後、午後からは、ＪＡ新しのつが誇る「ライスファクトリー」を見学し、農協の職員の方から説明をしてもらいました。

この施設は、農家がある程度乾燥させた「もみ米」を均一に乾燥し、異物除去などの調製をするところです。

子ども達からは、難問珍問が出されましたが、ＪＡ職員の方は丁寧に答えていました。

施設見学の後、ＪＡ新しのつの会議室に場所を移し、農家の白木さん夫妻も出席して、ツアー参加者の皆さんに今年の「稲作体験ツアー」を振り返っての感想を発表してもらいました。

皆さん、「いい体験ができた。」とか「勉強になりました。」などいろいろな意見が出されました。

その後、ＪＡ新しのつのご配慮により、新篠津産新米の試食も行いました。

最後に、白木さんからツアー参加者に感謝の言葉があり、全員に新米２ kg が贈られました。

この取組みを通じて、子ども達に米づくりの大変さや農家への感謝など食への関心が広がることを期待しています。

新篠津村ＨＰは、こちら　http://www.vill.shinshinotsu.hokkaido.jp/

新篠津村農協ＨＰは、こちら　http://www.ja-shinshinotsu.or.jp/

石狩振興局の食育・食農体験の取組はこちらをご覧ください。
http://www.ishikari.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/shokuiku.htm

・「超!!旬ほっかいどう（石狩地域）」
http://plaza.rakuten.co.jp/machi01hokkaido/diary/?ctgy=23

・「いしかり育ちの食」
http://plaza.rakuten.co.jp/ishikarisodachi/